

# 鶴見あけぼの保育園だより 2024年 1月号

梅や水仙が咲き、早い所では菜の花の開花も聞かれます。

寒風の中でも、空に枝先をピンと伸ばし凜(りん)と立つ冬の木に励まされる思いです。

2024年は、能登地震や大規模事故の発生により、驚愕と悲しみ心配の絶えない幕明けとなりました。犠牲になられた多くの方のご冥福をお祈りいたしますと共に、お見舞い申し上げます。被災地で、今なお困難な状況下におられる方が、数多くおられることを思います。横浜の地で「寒い寒い…」と言っているのも心苦くさえ思えます。

しかし、年明けに子ども達や保護者、関係者と新年のあいさつを交わすことができたことは、嬉しく、ありがたいことでした。今、目の前にある「あたりまえの日常」に改めて感謝すると共に、今一度、防災対策と緊急時の連絡体制について身近なところから確認したいものです。

皆様、今年もよろしく願っています。

(園長 穴井)

## もりだくさんのスタートとなりました

延期になっていたもちつき会を1月11日(木)に行ないました。昨年度は、感染症が流行してしまい、もちつき会を行えなかったのが、2年ぶりの おもちつきとなりました。加えてここ数年は、2万ホールでのもちつき会でしたので、庭での開催は とても久しぶり。白(うす)と杵(きね)を見るのも久しぶりだったり初めてだったり... 又、蒸籠(せいろう)を見るのも初めての子ども達。伝統行事を行なうことは、食文化や道具を知ること、そして五感をめいっぱい働かせることにつながるということも再確認しました。焚火の匂いや暖かさ、もち米の匂いや食感、もちをこねたり、ついたりする大人の働く姿... 特別な時間・特別な空間を皆で共有・共感し、寒い中でも有意義でした。

お手伝いくださった保護者の皆さんありがとうございました。

子ども達のしあわせと健康を願って、七草がゆもやりました。  
セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケナギサ  
スズナ・スズシロ

## 保育士配置基準(4・5歳児) 76年ぶり改善

1948年に定められて以来、一度も改善されて来なかった、国の基準が、ようやく30対1から25対1に見直されることになりました。

長年、署名や交渉などで、保育現場を良くしていこうと、保育運動で粘りづよく行動してきた成果です。横浜市は、国の基準に上のせをして民間園は、24対1で保育を実施していますが、公立園の基準が大幅改善することは大変喜ばしいことです。

今後の予定について

\*1月23日(火) お誕生日会

\*2月2日(金) 節分・豆まき

\*2月10日(土) 運営協議会

(保護者代表・職員代表・地域代表より園の運営について広くご意見をいただく会です)

\*2月17日(土) 【クラス懇談会】

●8:45~10:00 つくし組、たんぼぼ組、ちゅうりっぷ組

●10:10~11:25 とんぼ組

●11:30~12:45 ちょうちょ組、みつばち組(子どもの軽食あり)

【保育園説明会】 10:10~11:25 2階ホールにて

次年度の保育に関する説明会です。

つくし組~ちょうちょ組の保護者全員が参加対象です。

(とんぼ組兄弟姉妹児の保護者の方は別途相談させていただきます)

\* 2/4(日) 神奈川保育大学

10:00~  
15:00

「絵本の魅力」

「適切な保育について」

保護者の皆さんには、チラシを  
お配りしました! ぜひご参加を

会場(ウイング横浜)  
又は ZOOM にて

\* 2/14(水) こま回し大会 2階ホールに  
集まって 皆でやります!!

★保育実習生が入ります。

2/5~2/19 滑川はなさん  
つくしたんぼぼ組にて2週間実習します

★中学生の職業体験が入ります。

◎ 2/1・2/2 市場中学校 2年生 2名

◎ 2/22 潮田中学校 2年生 2名

法人では、能登半島地震被害  
に対する支援も検討中です。  
具体的に決り次第、お伝えします。

2023.12.2(土)  
チャリティー講演会  
があり、収益を  
ご寄付いただきました!

卒園児保護者有志  
による「親子片付け術」  
の講演会がありました。  
お申込み、ご参加  
された皆様、ありがとう  
ございました。